

翔

SHO



独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター 広報誌

TAKE FREE



6

2023 No.611

地域がん診療連携拠点病院・基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院・地域医療支援病院・災害拠点病院・熊本DMAT指定病院・救急指定病院・日本医療機能評価機構認定病院

■今月のPICKUP

地域医療の発展を願って 医療連携懇話会開催

〈表紙〉梅雨の晴れ間、病院内の花壇で色づき始めた紫陽花。6月の空のような淡い花色は、ひと雨ごとに鮮やかさを増す。

■REPORT

形成外科からのお知らせ
リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023くまもと
江代山GOGOトレイル 救護ボランティアに参加
臨床研修病院合同説明会「マイナビRESIDENT FESTIVAL」
実習生感想
縫合勉強会

脳波計が新しくなりました
救急救命講習 in 人吉西小学校
花壇植え替えました
ソフトボール部
新任紹介

第17回 医療連携懇話会開催

地域医療の発展を願って

2023年6月1日(木) 18:30から清流山水花あゆの里2階において、第17回医療連携懇話会～医師の集い～を開催しました。

水害とコロナ禍の蔓延により本談話会も令和2年よりホテルでの開催を控えておりましたが、地域の復興とCOVID-19が2類から5類感染症へ移行した状況を鑑み、久しぶりに対面形式での開催と致しました。

今年より公立多良木病院との共催で開催し、開宴前に当院副院長 下川恭弘先生、公立多良木病院副企業長 稲田啓介先生より新任医師紹介及び新規の医療情報等についてお話をいただき、人吉市医師会会長 友永和宏先生の乾杯のご発声の下、懇親会がスタートしました。会場の都合上、参加人数を制限をさせていただき形となりましたが、当院医師も含め約80名の先生方にご参加をいただき、顔を合わせてお話をすることができ、親睦を深める良い機会となりました。

この度は、ご多用の中、多数のご参加をいただきまして、誠にありがとうございました。また、開催に伴いご協力をいただきました公立多良木病院の先生方はじめスタッフの皆様方に感謝申し上げます。



地域医療を支える医師の集いに約80名の先生方が参加されました。

医療福祉連携室 野々上 真一

人吉医療センター形成外科からのお知らせ

ドクターによるケミカルピーリングとイオン導入を始めました。



2023年5月より形成外科にて「ケミカルピーリング」と「イオン導入」を始めました。月に1回の施術を継続することで、肌のくすみや毛穴の黒ずみ、にきびなどの肌質改善に効果的です。ご興味のある方は形成外科外来へご相談ください。

*施術は保険外診療となります。

ケミカルピーリングとは
このような方におすすめ
施術を受けることができない方

- サリチル酸マクロゴールを用い、古い角質を溶かして肌質を改善する治療法です。
- ・ニキビが気になる ・毛穴の黒ずみが気になる ・肌のくすみが気になる
- ・妊娠中、授乳中の方 ・アスピリン喘息 ・ラテックスアレルギーの方。
- ・紫外線対策が十分に出来ない方 日焼けをされている方
- ・皮膚炎やケガなど何らかの皮膚疾患のある方 など

施術の流れ

- 1 洗顔します。お化粧品はおとしてください。
- 2 ピーリング剤を顔面に塗布し、5分待ちます。ピーリング剤をふき取り、洗顔します。
- 3 顔を数分冷やします。
- 4 保湿します。

- ケミカルピーリングは保険適応外になります。
- 当科初診の方について。
 - ・初回は診察のみ(火曜日の午前)
 - ・治療は改めて別日に予約していただきます。(月・火・木曜日の午後)

料金
2023年6月時点

初診料/2940円 再診料/760円
施術料金/ケミカルピーリング+保湿剤 6,600円
ケミカルピーリング+保湿剤
(イオン導入あり)8,250円

イオン導入とは

皮膚に微弱な電流を流すことで、塗るだけでは皮膚に浸透しにくい美容成分を浸透させる方法です。イオン導入は多くの医療機関で採用されており、安全で痛みのない施術です。当院ではケミカルピーリングと併用して施術を行います。

このような方におすすめ
施術を受けることができない方

- ・ニキビが気になる ・肌質改善に悩んでいる ・肌のくすみが気になる
- ・ペースメーカーをご使用の方 ・妊娠中、授乳中の方。
- ・皮膚炎やけがなど、何らかの皮膚疾患のある方 など

ケミカルピーリングとイオン導入を併用することで、より高い効果が得られます。

形成外科 松本 由紀子

お問い合わせ | 人吉医療センター 形成外科外来/月・火・木曜日 9:00~16:30 TEL0966-22-2191(代表)
外来予約センター 月~金 8:30~17:00 TEL:0966-22-1900



リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2023くまもと



当日の様子は「リレー・フォー・ライフ・ジャパン くまもと」のfacebook等でご覧いただけます。

熊本市白川公園で開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023くまもと」に参加してきました。

「リレー・フォー・ライフ」(RFL)とは、がん患者や家族、その支援者が24時間交代でタスキをつないで歩き、地域全体でがん向き合い、絆を深め合うためのイベントです。がん制圧へ向けたチャリティ活動でもあり、世界20か国以上、日本では全国約50か所で開催されています。

初日はあいにくの雨でしたが、4年ぶりの現地開催とのことで熊本県や熊本市、検診機関、がんサロンネットワーク熊本、各患者団体、医療機関、健康保険協会、私の所属する熊本県がん専門相談員ワーキンググループや、がん医療ネットワークナビゲーターなどがチームを組んで参加。がん啓発ブースを設置しての相談会、リレーウォークやグッズ販売などの催しで交流を図りました。



雨天にもかかわらず県内外から570人の参加者が集いました。



雨の中、参加者は傘を手にナビウォーク。



各ブースでは相談会やグッズ販売なども。



ウォーキングコースを照らすルミノリエ。



紙の灯籠には、がんと闘う家族へ向け手描きのイラストとメッセージが。

また、イベントでは高齢化社会や食べ物学についての講話やダンスのほか、夕暮れには朗読会が行われ、県全域から集められたルミノリエが点灯。がん向き合う人々が、思いを書いた紙の灯籠が、ウォーキングコースを温かく照らす印象的な光景も。私個人としては、患者である父親に向けられた幼い子どものイラスト入りメッセージなどが強く心に残っています。

多くのサバイバーやケアギバー(家族・支援者)全員の願いががんに向かい、または付き合っていくための大きな力を生み出していくことを実感した今回のイベント。2日間の開催期間中、遠く北海道や沖縄から駆け付けた方など、計570人が参加されました。参加費や各ブースの売上の多くは日本対がん協会に寄付されるとのことです。

来年は人吉球磨医療からチームを組んで参加できればと考えていますのでご希望の方はお声かけください。

医療福祉連携室 南 秀明



～過酷なレースに挑む選手たちを支える～ 「江代山GOGOトレイル」 救護ボランティアに参加

水上村の魅力発信と自然に親しみをもちてもらうことを目的に、江代山GOGOトレイルが開催されました。標高1607mの江代山を含む全15kmのコースで55名の選手のエントリーがあり、当院から2名の看護師が救護として参加しました。

重症な傷病者の発生もなく、選手全員が完走し大会を終えることができました。今後も救護に参加し緊急度の高い傷病者が発生した時に、迅速かつ適切な対応ができるよう日々研鑽していきたいと思ひます。

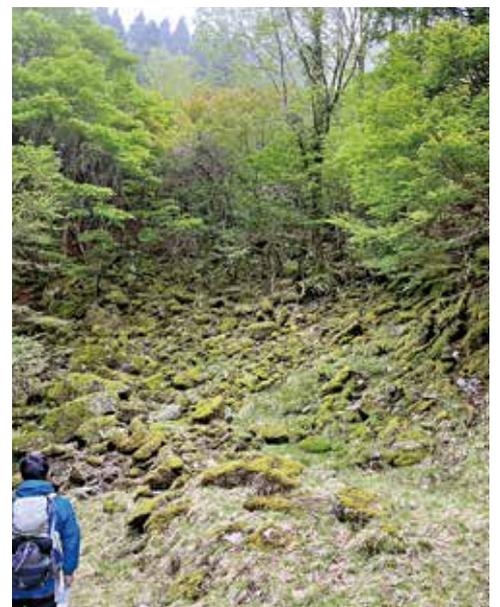
HCU 上野光志郎



江代山の頂上で参加者たちと記念撮影。



救護用品の最終チェックを行う看護師。



急斜面に設置されたトレイルコース。5月の新緑が眩しい。

マイナビ RESIDENT FESTIVAL

臨床研修病院合同説明会に参加しました

5月13日(土)に開催されたマイナビRESIDENTFESTIVAL 臨床研修病院合同説明会に参加しました。当院のブースには20名の学生さんにお越しいただき、プログラム責任者と現役研修医から当院研修プログラムや研修の雰囲気についての説明をさせて頂きました。

特に「実践を経験しよう!」「指導医・他職種との垣根が低く質問がしやすい!」をアピールして参りました。

病院見学は随時受け付けております。実際に「目で見て聞いて」当院の研修を知ってください。

ご希望の方は、当院ホームページから見学申込書をダウンロードしていただき、下記担当者までお送りください。



ブースを訪れた学生さんに研修の説明をする当院の担当者

担当/総務企画課 廣田 Mail:soumu@hitoyoshi.jcho.go.jp TEL:0966-22-2191

2024年度 JCHO人吉医療センター 卒後臨床研修プログラム 研修医募集



募集要項
[https://
hitoyoshi.jcho.go.jp/](https://hitoyoshi.jcho.go.jp/)
臨床研修医/

6月より今年度の研修医マッチングが始まります。当院も、研修医募集を開始いたしました。ぜひ、多くの学生の皆さんに当院での研修をご検討いただき、ご応募いただけたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。

実習生感想



今年5月に小児科で研修させて頂きました。済生会熊本病院所属初期研修医の上妻美緒と申します。慣れない環境で不安もありましたが、多くの先生方、スタッフの方々、研修医の方々のおかげで楽しく研修ができました。本当にありがとうございました。

院外から来た私に対しても快く迎えて頂き、人吉医療センターの方々の温かさを実感しました。

院外から来た私に対しても快く迎えて頂き、人吉医療センターの方々の温かさを実感しました。

済生会ではあまりみることのできなかつた小児科での研修は、毎日が新鮮で様々なことを学ぶことができました。幼児や乳児に対応することが初めてだったのですが、手取り足取り教えて頂き、本当に感謝しています。

今後、どのような進路に進んだとしても、周囲の方々への感謝とリスペクトを忘れずに精進していきたいと思えます。

協力型臨床研修医 2年目 上妻 美緒

Impressions of medical training

3週間、地域医療実習でお世話になりました。実習では多くのことを実際にトライさせていただき、今までのどの実習よりも実践的な学びが充実していたと感じます。特に、総合診療科外来実習にて問診、診察、カルテ記載、計画立案という一連の流れをご指導の下で実践するのは難しくも大変勉強になりました。今回の実習を経て、医師として必要な基本的臨床能力や、患者さんとコミュニケーションを取るスキルを確実に一歩伸ばすことができた実感しております。初期研修に向けて、今後もさらに学びを深めていきます。

また、地域医療実習の大きな目標である、地域医療を理解するという点も達成できたと思えます。人吉の地理的要因により3県に跨がる医療を担っていることや、五木村診療所を通して山間部の医療を守っていることなど、人吉医療センター特有の重要な役割があることが良く分かりました。熊本市内とは求められる能力が少し異なったり、限られた医療資源の中で医療を行う場面があったり、人吉に来て初めて実感できた点も多々ありました。

実習中以外でも先生方に気にかけていただき、アフター5にはよく人吉の美味しい店に連れて行っていただきました。温泉にも度々入りに行き、人吉の文化も十分に堪能できました。

総じて楽しく有意義で、あっという間の3週間でした。今回の実習で関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。

Impressions of medical training

特別臨床実習 熊本大学医学部6年 江口 航平

縫合勉強会 実践で役立つ縫合の基本手技を学ぶ

5月に開催していただいた縫合勉強会では、まさに外科をローテーション中だった私にとって非常にタイムリーであり、とても実りある時間を過ごさせていただきました。

実際の手術の時にも縫合のコツなどは教えていただけますが、今回の勉強会では手術室よりも落ち着いた環境で、よりじっくりと細かいアドバイスをしていただいたおかげで、手術時の縫合への不安が軽減されました。

最後になりましたが、このような機会を作ってくださった先生方、業者の方々、総務の方々に感謝申し上げます。

臨床研修医 栗津 周子



医療機器情報 MEDICAL EQUIPMENT

脳波計が新しくなりました 新機能のマッピング搭載で脳の活動状態を視覚的に表示

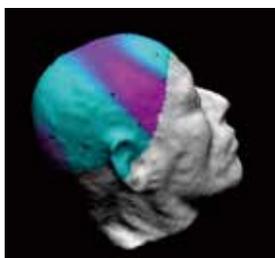
脳波検査は、頭皮上に電極を装着して脳の活動状態を調べることです。脳波検査によって、てんかんなどの発作性意識障害などがわかります。これまでは記録紙にて解析等の運用をしていましたが、更新を機に電子化され電子カルテでの閲覧が可能となりました。

新機能として、マッピングが搭載され、スパイク焦点(てんかん時などにみられる波形)、周波数変化や左右差などを視覚的に表示できます。

さらに発作が起きたときの患者様の様子と同時に脳波波形も確認することができるようになりました。

このような最新の脳波計を導入し、「患者さんのための検査」を実践しています。

臨床検査部 木下 まり



マッピングの一例 脳波の状態を色で表示する



講師は下川副院長と3名の看護師



マネキンを使い心肺蘇生法をレクチャー

出前講座「命のエレキテル」

救急救命講習 in 人吉西小学校

5/31人吉西小学校で救急救命講習を行いました。プール開始前ということで、小学校の職員20名を対象に「心肺蘇生法、AED講習、校内を想定した緊急時対応について」とご依頼いただきました。

当院から下川副院長をはじめ、3名の看護師で小学校に出向き人形やAEDを使用し、心肺蘇生法・AED講習を行いました。皆様真剣な面持ちで講習に取り組んでいただきました。

当院ではBLS講習、小児レクチャーなど出前講座を行っております。ご依頼・ご要望等ございましたら下記までご連絡下さい。

お問い合わせ | 医療福祉連携室 TEL:0966-22-2191(内線240)

花壇植え替えました

当院北側駐車場前に、地域協力隊の皆さんに造ってもらっている当院自慢の花壇があるのをご存じでしょうか。四季折々の草花を長く楽しめるように毎朝・毎夕水やり、草むしり、花摘み、虫駆除など細やかに手入れをいただいています。

今回は初夏に向けてトレニア、千日紅、マリーゴールド、アゲラタム、ルリマツリ等の季節の花々が植えられました。職員や来院いただく方々に癒やしをお届けしていることと思います。花を愛でホッと一息つける癒しスポットです。お近くお越しの際は是非ご覧ください。

医療福祉連携室 杉松 紗織



鮮やかなピンクのトレニア



地域協力隊のみなさんの愛情が美しい花々を育てています。

最後にドラマが...



闘志を尽きたソフト部の精鋭たち。次こそ優勝！

その直後、当院の反撃で逆転。このまま終わるかと思われましたが、7回に2点差を逆転され、サヨナラ負けとなってしまいました。いい試合だったからこそ、とても悔しい試合でした。

総務企画課 黒木 美佐

ソフトボール部

第92回職域・愛好ナイターソフトボール大会が開催され、当院のソフトボール部も参加しました。OB職員の中村末太郎さんの好投で、1点を争うゲームとなり、終盤にまさかの展開が待ち受けていました。

試合は、初回から動きがあり、3回まで3-0と人吉電気工事チームのリードで試合が進みました。

病院敷地内での
撮影・録音
禁止です



当院では患者さんやご家族、職員のプライバシー保護のため無断での撮影・録音、SNSを含むインターネットへの投稿を一切禁止しています。



JCHO人吉医療センター



桑原 陽子(整形外科・看護師)

コマーシャル:3ヶ月半のんびり過ごし、リフレッシュできました。また一から出直し頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



宮原 俊春(総務企画課・技能員)

趣味:バイク(ビッグスクーターがほしい)
嬉しかったこと:採用されたこと
自分の性格:おとなしい性格
コマーシャル:80年代の歌が大好きです



黒木 久美(予防医療センター・保健師)

趣味:温泉巡り
好きな言葉:元気があれば何でもできる
自分の性格:わからないまま還暦を迎えています
コマーシャル:猫たちと暮らし始めて7年、楽しいですよ。彼らからプレゼントが届きます。最近はやもりでした



藤田 良子(病棟・療養介助員)

趣味:ガーデニング
困ったこと:2歳になった孫が「どっこいしょ」という言葉を覚えて、でもどうやら私の口癖だったこと...以後気を付けています
自分の性格:マイペース
コマーシャル:初めての職種でわからないことばかりですが、頑張りますのでよろしくお願いします

理念 145年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

基本方針

患者中心の医療
患者の人権と意思を尊重します

診療3本柱
がん・救急・予防医療を中心に医療機能の充実を図ります
完結型医療
地域の医療機関と連携し安心できる医療の展開を行います

地域包括ケア

地域包括ケアシステムを推進し地域のまちづくりに貢献します
社会貢献
災害医療派遣・医療情報公開・医療ボランティアの活動を行います
医療人育成
地域医療に貢献できる医療人の育成を行います

臨床研修理念

医師としての人格を涵養し、医学・医療の社会的役割を認識しつつ、臨床に必要な基本的診療能力を習得し、全人医療を提供できる医師を目指します。

臨床研修の 基本方針

1. 人間性豊かな医療人の育成
2. 医療全般にわたる広い視野と高い見識を持つ医療人の育成
3. 患者の立場に立った医療を実践する医療人の育成
4. チーム医療のできる医療人の育成
5. 生涯学習をする医療人の育成
6. 地域医療に貢献する医療人の育成
7. 公的中核病院としての責務を自覚する医療人の育成

